

令和8年度採用案内

入管庁マスコットキャラクター
「イミグー」



出入国在留管理庁の任務について

出入国在留管理庁は、主に以下の5つの業務を担当しています。
 シンボルは折り紙の飛行機を使って5つの業務を表しており、
 さまざまなバックグラウンドを持つ人々が幸せに共生できる社会を表現しています。

出入国の管理

Management of Immigration

円滑かつ厳格な出入国審査を行い、観光立国の実現に寄与するとともに、不正な目的で入国しようとする者を水際で阻止します。

在留の管理

Management of Residence

在留資格や在留期間に係る審査を行い、外国人の在留を適正に管理しています。

受入れ環境整備

Creation of an Environment
Accepting Foreign Nationals

相談窓口の開設や地方公共団体等との連携等を通じて、外国人の受入れ環境を整備しています。

難民等の認定

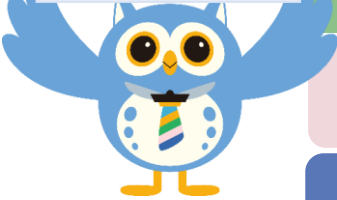
Recognition of the Refugee
Status, etc.

難民等保護を要する者かどうか審査し、適正に認定することで適正な保護に取り組んでいます。

退去強制

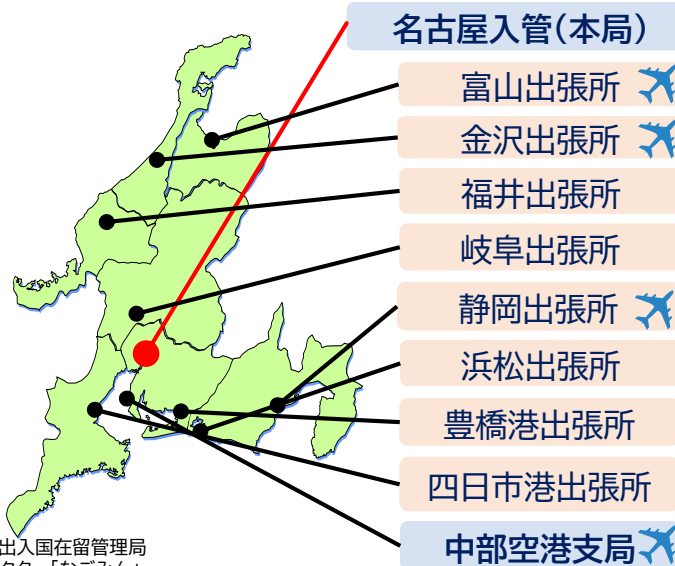
Operation of the Deportation
Process

不法滞在する外国人を調査・摘発し、国外へ退去強制します。



名古屋出入国在留管理局ってどんなところ？

出入国在留管理庁の地方支分部局で、東海・北陸地域を管轄しています。



名古屋入管(本局)

あおなみ線
「港北駅」から
徒歩2分♪
主に在留審査を
行います。

中部空港支局
中部国際空港
(セントレア)で
出入国審査を
行います。



名古屋出入国在留管理局
キャラクター「なごみん」



外国語を話せなくても大丈夫！様々な語学研修の制度もありますので、
 希望すれば採用後に外国語を身につける機会がたくさんあります。



若手職員にインタビュー！

多くの若手職員が、様々な分野で活躍しています！

Q 業務内容と職場の雰囲気を教えて！

在留資格の申請や相談、新しい在留カードを受け取りに来る外国人等の受付をしています。自分たちの部門だけでなく、他の部門の職員等と協力し業務を遂行しています。

優しい方々ばかりなので、部門内だけでなく、他の部門の職員であっても、気軽に相談できるような雰囲気があります。



審査管理部門
Y・Hさん(男性)
令和4年4採用

Q やりがいを感じるのはどんなとき？

窓口に来た方の悩みを解決し、感謝の言葉をいただいたときにやりがいを感じます。

また、問題が起こった際、同僚と協力したり、調べたりすることで問題を解決できたときは、自分の成長を感じられ、より頑張ろうと励みになります。

Q 業務内容と職場の雰囲気を教えて！

当局に設置される在留支援・相談窓口「FRAT」の運営や、各地の一元的相談窓口との連携を主としています。また、合同相談会等のイベントも対応します。

部門では、年齢や立場にかかわらず意見や相談がしやすく、困った際には気軽に相談できる雰囲気があります。



在留支援部門
H・Iさん(女性)
令和6年4採用

Q 志望動機を教えて！

入管について当初は詳しく知りませんでしたが、ホームページを見て関心を持ち、志望しました。

学生時代、ベトナム人やスリランカ人の方々とアルバイトを通じて親しくなり、その経験から外国人の方々の方力になれる仕事がしたいと思ったことがきっかけです。

Q 名古屋出入国在留管理局を目指す方へメッセージをお願いします！

日本人だけでなく、多くの外国人と接し、また、日本の水際対策の最前線に立つ仕事のため、不安やプレッシャーを感じるかもしれませんが、楽しいこともたくさんあり、先輩職員が優しく支えますので、是非一緒に働きましょう！



入管にはさまざまな部門があり、担当する業務も多岐にわたるため、日々やりがいを感じられる職場です。

仕事だけではなく、プライベートでも交流できる同期や先輩にも出会え、入庁してよかったと感じています。

ぜひ、入管で一緒に働きましょう。

海外臨船応援者の体験談

クルーズ船乗客への上陸審査のため、外国の出発地からクルーズ船に乗船し、船内で日本の上陸審査を行うことがあります。

名古屋出入国在留管理局中部空港支局第二審査部門
令和4年採用 S・Mさん(女性)



クルーズ船



船内での上陸審査の様子

Q 勤務していた時の業務について教えてください。

米国・シアトルを出発したクルーズ船に乗船し、シアトルから室蘭港へ向けた航海の間に、約4000名の乗客に係る上陸審査を全国から集まった入管職員6名で、6日間かけて実施しました。

Q 印象深い思い出はありますか。

本船側の対応について、定期的に船内アナウンスにて上陸審査に係るリマインド放送をかけたり、審査最終日にはまだ審査会場に来ていない乗客をアナウンスで呼び出しする等、円滑な審査実施のために大変協力的でした。また業務外の時間でも、乗客が入管職員であることに気付いてくれることも多く、国際色を肌で感じながら、入管職員としての責任感を持ち業務に臨むことができました。

Q 名古屋出入国在留管理局を目指す方へ一言をお願いします！

入管業務は国内に留まらず、海外で働くチャンスもあります！グローバルな環境で働きたい！英語を使って働きたい！という方はぜひ入管職員として一緒にお仕事しましょう！



名古屋入管職員のある一日

官執勤務(土日祝休みの日勤)とシフト勤務があります！

在留審査

名古屋出入国在留管理局
就労審査第一部門
H・Kさん(女性)
令和7年4月採用



在留申請窓口の様子

名古屋入管(本局)勤務の
職員の勤務時間は
・9:00~17:45
出張所勤務の職員(※官執
勤務の場合)の勤務時間は
・8:30~17:15

- 9:00 メールの確認後、審査業務を開始します。主に在留資格「技術・人文知識・国際業務」の審査を担当しています。就労状況や在留状況の確認、提出資料の信ぴょう性等、様々な観点から審査を行います。
- 12:00 休憩時間に昼食をとり、リラックスしています。
- 13:00 引き続き在留資格「技術・人文知識・国際業務」の審査を行います。電話対応や行政相談など、外国人の方々と直接関わる機会も多いです。
- 17:00 窓口が閉まってからより審査に集中できる時間を持つことができます。庶務業務も行い一日の締め作業をします。
- 17:45 業務終了次第、再度メールを確認して退庁します。

就労審査第一部門とは？

在留資格「特定技能」以外のすべての就労資格の審査を取り扱う部門です。具体的には、外国在住や日本在住で、これから日本で働き始めたい外国人の方や、既に日本で働いていて今後も就労を続けたい方の審査をします。忙しい分、常に活気があり、先輩職員の方々は皆優しいです。

出入(帰)国審査

名古屋出入国在留管理局
中部空港支局第三審査部門
M・Aさん(女性)
令和5年4月採用



上陸審査を行う入国審査官

支局勤務の1週間

月	勤務入り(上陸審査業務)
火	勤務明け
水	休み
木	勤務入り(出国審査業務)
金	勤務明け
土	休み
日	勤務入り(上陸審査業務)

- 10:00 前の部門から業務を引継ぎ、上陸審査業務を開始します。
- 12:00 昼食 他の職員と交替で昼食をとります。
- 13:00 業務再開 主に次のような業務を行っています。
 - ・審査ブース内での上陸審査
 - ・セカンダリ審査
 - ・鑑識機器を用いた旅券等の鑑識
- 18:00 夕食 他の職員と交替で夕食をとります。
- 19:00 業務再開
- 22:00 上陸審査業務終了&審査ブースの片付け
- 0:00 仮眠室で休憩
- 翌6:00 業務開始
- 10:00 業務終了、退庁

※シフト勤務の一例

空港の業務について

空港では、外国人の出入国審査業務及び日本人の出帰国確認を行います。訪日外国人に対する上陸審査では、旅券や査証の真偽確認、在留資格該当性や滞在目的の確認などを行い、上陸条件への適合性を迅速かつ適切に判断します。

勤務は24時間体制ですが、休憩や仮眠時間も確保されており、審査では様々な国籍の方と接しながら業務に集中するため、時間の経過を早く感じることも多いです。

若手職員も多く、互いに相談しやすい環境の中で業務に取り組んでいます。





勤務条件等

法務省共済組合に加入しますので、福利厚生が充実しています！

給与・諸手当について

- 初任給（令和8年4月1日現在）
名古屋出入国在留管理局勤務の場合
・一般職（大卒程度）※学歴・職歴加算なし
262,160円（地域手当含む）
・一般職（高卒者試験）※学歴・職歴加算なし
226,339円（地域手当含む）
- 扶養手当
月額 最高13,000円（子に係る手当額）
※16歳年度初め～22歳年度末の子については
5,000円加算となります。
- 住居手当
（借家（賃貸のアパート等）に住んでいる者等に）
月額 最高28,000円
- 通勤手当（交通機関を利用している者等に）
一か月当たり 最高150,000円
- その他の手当
超過勤務手当、期末手当、勤勉手当など

採用後の配属先について

採用後は本局、東海・北陸地区7県に所在する出張所又は中部空港支局で勤務することとなります。一般的に2～3年ごとに異動し、幅広い業務に携わります。また、採用された管区以外でも勤務することができます。

適性や希望によって、

- ・本庁（東京都）や他の地方入管
- ・人事交流として他省庁
- ・在外公館 等で勤務することもあります。

英語力の必要性について

英語力は高い方が望ましいですが、英語を使わずに活躍している職員も多くいます。また、採用時に英語力が高くなくても、採用後の研修や自主的な勉強により英語力を高め、国際的な分野で活躍している職員も多くいます。

ワークライフバランスについて

年間15日以上の子休みの推進、男性職員の育児休業取得推進、超過勤務の縮減などのワークライフバランスの推進に取り組んでいます。



研修について

- 初等科研修（茨城県牛久市）
採用後間もない職員が参加します。
約30日間、業務に必要な法律の基礎や語学を学ぶとともに、国家公務員としての素養を身につけます。
- 中等科研修
中堅職員が参加します。約2か月間、初等科研修より専門的な知識、教養、語学などを学びます。

○語学研修

勤務時間の終了後に語学学校に通う地方語学研修や、勤務を離れて全日制で語学学校に通学する中央語学研修があります。

その他、高等科研修、指導養成科研修、特別科研修などがあり、職務の遂行に必要な知識及び技能を習得しています。

名古屋入管では、人物本位の採用を行います

多様な学校・学部の方を採用しており、**新卒・既卒どちらも採用しています**

【名古屋出入国在留管理局採用情報】

【名古屋出入国在留管理局 X（旧Twitter）】



◆◇採用に関するお問い合わせ先
名古屋出入国在留管理局職員課人事係
〒455-8601 名古屋市港区正保町5丁目18番
☎0570-052259（部署番号 010#）

